

平成25年度匝瑳市後期高齢者医療特別会計決算の概要

市民課保険料班
0479-73-0086

平成25年度の後期高齢者医療特別会計決算は、歳入歳出ともに前年比2.0%の増となりました。その結果、実質収支額は127万4千円の黒字となりました。

1 平成25年度後期高齢者医療特別会計決算収支の状況

平成25年度の後期高齢者医療特別会計の決算は、歳入では対前年比2.0%増の3億3,268万1千円、歳出では、対前年比2.0%増の3億3,140万7千円となりました。
その結果、平成25年度の実質収支額は、127万4千円の黒字となりました。

(単位:千円)

区分	H25年度 ①	H24年度 ②	比較 ③=①-②	増減率 ③/②
歳入総額 A	332,681	326,264	6,417	2.0%
歳出総額 B	331,407	324,884	6,523	2.0%
歳入歳出差引額 C=A-B	1,274	1,380	△ 106	△ 7.7%
翌年度へ繰り越すべき財源 D	0	0	0	
実質収支額 E=C-D	1,274	1,380	△ 106	△ 7.7%

実質収支額の推移

(単位:千円)

年度	H21	H22	H23	H24	H25
実質収支額	849	589	634	1,380	1,274

※ 後期高齢者医療特別会計は、老人保健特別会計に代わり平成20年度から始まりました。

2 歳入決算

(単位:千円)

区分	H25年度 ①	H24年度 ②	比較 ③=①-②	増減率 ③/②
後期高齢者医療保険料	214,229	207,755	6,474	3.1%
繰入金	105,134	105,905	△ 771	△ 0.7%
繰越金	1,380	634	746	117.7%
諸収入	11,938	11,970	△ 32	△ 0.3%
計	332,681	326,264	6,417	2.0%

《主な増減要因》

(1)後期高齢者医療保険料

保険料額の増加

(2)繰越金

保険料負担金の精算額の増加

〈人口、被保険者数の状況〉

(単位:人)

区 分	H25年度 ①	H24年度 ②	比較 ③=①-②	増減率 ③/②
人口	38,979	39,454	△ 475	△ 1.2%
75歳以上の高齢者人口	6,077	6,120	△ 43	△ 0.7%
被保険者数(障害認定者含む)	6,069	6,130	△ 61	△ 1.0%

※人口、75歳以上の高齢者人口及び被保険者数は年度末

3 歳出決算

(単位:千円)

区 分	H25年度 ①	H24年度 ②	比較 ③=①-②	増減率 ③/②
総務費	20,091	21,166	△ 1,075	△ 5.1%
後期高齢者医療広域連合納付金	299,815	292,505	7,310	2.5%
保健事業費	11,370	11,142	228	2.0%
諸支出金	131	71	60	84.5%
計	331,407	324,884	6,523	2.0%

《主な増減要因》

(1)後期高齢者医療広域連合納付金

医療給付費の増加

(2)保健事業費

市単独健診項目の追加による増加

(3)諸支出金

保険料過年度還付金の増加

〈医療給付費の状況〉現物給付(医科、歯科等)

(単位:円、件)

区 分	H25年度 ①	H24年度 ②	比較 ③=①-②	増減率 ③/②
1人当たり医療費	591,278	551,376	39,902	7.2%
1件当たり医療費	26,928	25,578	1,350	5.3%
1人当たり受診件数	22	22	0	0.0%

〈医療給付費の状況〉現金給付(高額療養費等)

(単位:円)

区 分	H25年度 ①	H24年度 ②	比較 ③=①-②	増減率 ③/②
1件当たり給付費	8,563	8,569	△ 6	△ 0.1%